

新しい契約

(聖書朗読：エゼキエル書 37:26-28 より)

聖書朗読

エゼキエル書 37:26-28

37:26 わたしは彼らと平和の契約を結ぶ。これは彼らとのとこしえの契約となる。わたしは彼らをかばい、彼らをふやし、わたしの聖所を彼らのうちに永遠に置く。

37:27 わたしの住まいは彼らとともにあり、わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

37:28 わたしの聖所が永遠に彼らのうちにあるとき、諸国の民は、わたしがイスラエルを聖別する主であることを知ろう。

今月の祈り課題

ハーベスト・タイム・ミニストリーズ『月刊ハーベスト・タイム』2017年4月号、6頁より

イスラエルの安全

イスラエルは常に戦争に備えている。ベネット教育相は、「次にハマスと戦う時は、必ず勝利する必要がある。ハマスとの戦いが起こるのは、時間の問題だ」と発言している。周辺の敵からの攻撃に常に備えなければならないイスラエルのために祈ろう。ご自身の民を守るのは、最終的には神ご自身であることを覚え、平安をいただこうではないか。(HA)

1 イントロダクション

1. アブラハム契約、土地の契約、ダビデ契約についての復習

(1) 創世記 12:1-3

12:1 その後、主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。

12:2 そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。

12:3 あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろう者をわたしはのろう。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」

(2) アブラハム契約には、**土地、子孫、祝福**という3つの大きなテーマが含まれている。

(3) アブラハム契約を成就させる方法として、後に神はイスラエルと2つの契約を結ばれた。

2つとも「土地、子孫、祝福」という要素を大なり小なり含んでいる。しかし、強調点はそれぞれ異なっている。

A. 土地の契約：特に**土地**というテーマが広げられている。

B. ダビデ契約：特に**子孫**というテーマが広げられている。

2. アブラハム契約の後、神がイスラエルと結ばれた次の無条件契約は、**新しい契約**である。
 - (1) イスラエルは神に選ばれた民として祝福され、また世界中の民に祝福を届けるという役割を与えられた。
 - (2) 主にそういった約束や役割を成就させるための契約が、新しい契約である。
 - (3) 新しい契約もまた、土地の契約やダビデ契約と同様に、アブラハム契約から派生している。

2 新しい契約の内容

重要な聖句：エレミヤ書 31:31-34

31:31 見よ。その日が来る。——主の御告げ——その日、わたしは、イスラエルの家とユダの家とに、新しい契約を結ぶ。

31:32 その契約は、わたしが彼らの先祖の手を握って、エジプトの国から連れ出した日に、彼らと結んだ契約のようではない。わたしは彼らの主であったのに、彼らはわたしの契約を破ってしまった。——主の御告げ——

31:33 彼らの時代の後に、わたしがイスラエルの家と結ぶ契約はこうだ。——主の御告げ——わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、彼らの心にこれを書きしるす。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

31:34 そのようにして、人々はもはや、『主を知れ。』と言って、おのおの互いに教えない。それは、彼らがみな、身分の低い者から高い者まで、わたしを知るからだ。——主の御告げ——わたしは彼らの咎を赦し、彼らの罪を二度と思い出さないからだ。」

1. 新しい契約はイスラエルの民と結ばれた。
 - (1) これは「**イスラエルの家とユダの家**」とに結ばれた契約である（エレ 31:31；ヘブ 8:9-12）。
 - (2) イスラエルは、北王国イスラエルと南王国ユダとに分裂していた。
 - (3) イスラエルは新しい契約によって再びひとつとなる。
 - (4) イスラエルの不従順は取り去られ、神とイスラエルの関係が回復される。
2. 聖霊の内住
 - (1) エレミヤ書 31:33
 - (2) エゼキエル書 36:26-28

36:26 あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。

36:27 わたしの霊をあなたがたのうちに授け、わたしのおきてに従って歩ませ、わたしの定めを守り行なわせる。

36:28 あなたがたは、わたしがあなたがたの先祖に与えた地に住み、あなたがたはわたしの

民となり、わたしはあなたがたの神となる。

- (3) 民の一人ひとりに聖霊が注がれ、神の掟が心に与えられ、それを守る力も与えられる。イスラエルの不従順は取り去られる（ヨエ 2:28-29；ゼカ 12:10 も参照）。

3. 罪の赦し

- (1) エレミヤ書 31:34

- (2) 神はイスラエルの咎を完全に赦される。その土台として、人の罪を贖うための御業が必要となる。

- (3) イエスは贖いの業を成し遂げられた。

へブル人への手紙 9:15 「こういうわけで、キリストは新しい契約の仲介者です。それは、初めの契約のときの違反を贖うための死が実現したので、召された者たちが永遠の資産の約束を受けられることができるためなのです。」

- (4) イエスの十字架を土台として、新しい契約は完全な罪の赦しを与える。

4. イスラエルへの物質的的祝福

- (1) エゼキエル書 36:29-30

36:29 わたしはあなたがたをすべての汚れから救い、穀物と呼び寄せてそれをふやし、ききをあなたがたに送らない。

36:30 わたしは木の実と畑の産物をふやす。それであなたがたは、諸国の民の間で二度とききんのためにそしりを受けることはない。

- (2) イザヤ書 61:8-11 も参照。

- (3) エゼキエル書の箇所は、聖霊の内住を教えていた箇所の続きである。

- (4) 新しい契約によって、回復されたイスラエルは物質的にも祝福される。

- (5) 豊作や子孫の繁栄も約束されている。

エゼ 36:37 神である主はこう仰せられる。わたしはイスラエルの家の願いを聞き入れて、次のことをしよう。わたしは、羊の群れのように人をふやそう。

エゼ 36:38 ちょうど、聖別された羊の群れのように、例祭のときのエルサレムの羊の群れのように、廢墟であった町々を人の群れで満たそう。このとき、彼らは、わたしが主であることを知ろう。

5. イスラエルを通じた異邦人への祝福

- (1) エゼ 37:26-28

- (2) イスラエルの回復、神による守り、繁栄が約束されている。36章に書かれた祝福の要約である。

- (3) それをもたらされるのは「平和の契約」、すなわちエレミヤ書で言われている「新しい契約」

による。

- (4) 回復されたイスラエルを通して、諸国の民（異邦人）がイスラエルの神に立ち返る。
- (5) アブラハム契約でも、アブラハムとその子孫を通した「地上のすべての民族」の祝福が約束されていた。新しい契約は、その約束を成就させる。

6. 新しい契約はどう「新しい」のか。

- (1) 新しい契約は「新しい」（エレ 31:32）。
- (2) アブラハム契約によって選ばれたイスラエルと神の関係は、モーセ契約によって定められていた（律法に従順であることによって祝福される）。
- (3) モーセ契約のひとつの役割は、律法によりイスラエルに罪深さを思い起こさせ、メシアへ導くことであった。
- (4) 新しい契約が結ばれて以降は、この契約によってイスラエルと神の関係が定められる。
- (5) 新しい契約は、メシアご自身による完全な罪の贖いを土台として、イスラエルの罪を取り除き、その使命を果たさせる。
- (6) メシアによってイスラエルに対する神のご計画を新しい段階へ進ませるという意味でも、この契約は「新しい」契約である。

7. 新しい契約の現状

- (1) 新しい契約の土台となるメシアの贖いの業は成就した。
- (2) ルカ 22:20 食事の後、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流されるわたしの血による新しい契約です。」
- (3) イエスは「新しい契約の仲介者」である（ヘブ 8:6 ; 9:15 ; 12:24）。
- (4) しかし、イスラエルはまだ回復されていない。だから、完全に成就するのは将来である。

3 新しい契約と異邦人信者の関係

1. 教会（ユダヤ人信者と異邦人信者からなるキリストのからだ）は、「新しい契約に仕える者」である。
 - (1) II コリ 3:6 神は私たちに、新しい契約に仕える者となる資格をくださいました。文字に仕える者ではなく、御霊に仕える者です。文字は殺し、御霊は生かすからです。
 - (2) 新しい契約は、イスラエルと結ばれた。では、異邦人信者と新しい契約はどのように関係しているのだろうか。
2. 教会に属する信者への祝福と新しい契約
 - (1) クリスマンは、イエスの贖いによって完全な罪の赦しをいただいている。

Iヨハ 3:5 キリストが現われたのは罪を取り除くためであったことを、あなたがたは知っています。キリストには何の罪もありません。

- (2) クリスマンは、聖霊の内住という恵みをいただいている。

使徒 15:8 そして、人の心の中を知っておられる神は、私たちに与えられたと同じように異邦人にも聖霊を与えて、彼らのためにあかしをし、

使徒 15:9 私たちと彼らとに何の差別もつけず、彼らの心を信仰によってきよめてくださったのです。

Iヨハ 3:24 神は私たちに御霊を与えてくださいました。それによって、私たちが神のうちにおり、神も私たちのうちにおられることがわかります。

3. 異邦人信者は、ユダヤ人信者と霊的祝福の「共同の相続者」となった。

- (1) エペソ人への手紙 3:6

その奥義とは、福音により、キリスト・イエスにあって、異邦人もまた共同の相続者となり、ともに一つのからだに連なり、ともに約束にあずかる者となるということです。

- (2) ローマ人への手紙 11:17-18、24

11:17 もしも、枝の中のあるものが折られて、野生種のオリーブであるあなたがその枝に混じってつがれ、そしてオリーブの根の豊かな養分をともに受けているのだとしたら、

11:18 あなたはその枝に対して誇ってはいけません。誇ったとしても、あなたが根をささえているのではなく、根があなたをささえているのです。

11:24 もしあなたが、野生種であるオリーブの木から切り取られ、もとの性質に反して、栽培されたオリーブの木につがれたのであれば、これらの栽培種のもは、もっとたやすく自分の台木につがれるはずで

- (3) 栽培種のオリーブの枝はユダヤ人、野生種のオリーブの枝は異邦人のことである。

- (4) 異邦人は、ユダヤ人と同じ木¹ に接ぎ木され、同じ木から豊かな養分（霊的祝福）を受けるようになった。

4. 新しい契約と異邦人信者の関係：まとめ

- (1) 新しい契約により、将来イスラエルは異邦人に祝福を与える管として完成される。

- (2) 今、まことのイスラエルであるメシアを通して異邦人も祝福をいただいている。

- (3) ただし、物質的祝福も異邦人信者に与えられると教えている箇所はない。

- (4) 異邦人はメシアにあって、イスラエルを通して霊的祝福を受けるといふ新しい契約の祝福の**前味**をいただいている。

¹ ユダヤ人は枝であるため、「木」そのものはユダヤ人ではない。ユダヤ人はアブラハム契約を土台として選ばれているため、「木」はアブラハム契約を指しているとする解釈も可能であるものと考えられる。

4 新しい契約から見るイスラエルの将来

1. 新しい契約から見れば、イスラエルは将来の回復と祝福が約束されている。
 - (1) 異邦人信者もまた、イスラエルの契約である新しい契約による祝福に与っている。
 - (2) クリスマン(ユダヤ人信者&異邦人信者)が新しい契約にあって現在味わっている祝福は、とてつもなく素晴らしいものである。
 - (3) であれば、将来完全に成就するとき、世界はどれほどの祝福を受けるだろうか。

ロマ 11:12 もし彼らの違反が世界の富となり、彼らの失敗が異邦人の富となるのなら、彼らの完成は、それ以上の、どんなにか素晴らしいものを、もたらすことでしょう。

2. 土地の契約、ダビデ契約のメッセージで学んだように、新しい契約の祝福は、イエス・キリストが再臨されるときに成就する。
 - (1) ローマ人への手紙 11:26-27

11:26 こうして、イスラエルはみな救われる、ということです。こう書かれているとおります。「救う者がシオンから出て、ヤコブから不敬度を取り払う。

11:27 これこそ、彼らに与えたわたしの契約である。それは、わたしが彼らの罪を取り除く時である。」
 - (2) 「救う者」、すなわちメシアがエルサレムに戻ってこられる。
 - (3) そして、イスラエルから不敬度が取り払われ、罪が取り除かれる。
 - (4) これが、神が彼らに与えた契約(すなわち、新しい契約)の内容である。
 - (5) 新しい契約は、イエスの再臨を保証するものである。その血によって新しい契約を結ばれたイエスは、それを完成されるために戻ってこられる。

3. イスラエルの現状と、新しい契約にある希望
 - (1) 現在イスラエルは安全ではあるが、まことの平和を経験していない。
 - (2) イスラエルにとってのまことの安全、平和、繁栄は、新しい契約によってもたらされる。
 - (3) しかし、それが成就するまでにメシアを信じずに死を迎えるユダヤ人は、失われることになる。
 - (4) いま、ユダヤ人も異邦人も、メシアにあって共に新しい契約の祝福の前味を味わっている、恵みの時代である。この時に一人でも多くのユダヤ人が救われるよう、祈ろうではないか。また、具体的なサポートができないか、示された方は考えてみようではないか。
 - (5) ユダヤ人信者であれ異邦人信者であれ、まことの平安はイエス・キリストにある、と一人でも多くのユダヤ人に伝わるよう、祈ろうではないか。